

假裝
行列

1位	ポンキッキーズ
2位	ちびまる子
3位	(橋場子ども会)



子供たちの人気者ちびまる子（橋場子ども会）



1人ひとりが ヒーロー



白浜スポーツ少年団野球部
主将 上田大輔
(6年)

第18回スボーツ少年軟式野球全国交流大会で68チームの中で優勝ができた。

それはみんな良く声に出し、持っている力を出し、1人ひとりがヒーラーになれる働きをした。これからも、チャンスはあります。



胸に金メダル

町民体育祭で、8年度の体育功劳賞が2団体14個人に贈られました。

「中学校の部・陸上」

〔小学校の部〕

大内崇夫	(2年)	棒高跳	白浜スポーツ少年団野球部
川島 司	(3年)	走幅跳	日吉スポーツ少年団
山崎一雄	(3年)	棒高跳	川島 濬(日吉小・現中1)
越川真由美	(2年)	走幅跳	日吉スポーツ少年団
市原恵子	(閑)	走幅跳	渡邊孝一(南条小)・中村 弥生(東陽小)・市原久美
土屋雄一	(虫生)	走幅跳	子(白浜小) 400mリレー
佐久間弘幸	(尾垂5区)	走幅跳	鈴木結佳(南条小) 浅野雅之(南条小) 県民マラソン
走幅跳	100m	走幅跳	伊藤淳美(白浜小) 80M H

練習の成果が 報われた



越川真由美

中学入学と同時に陸上部になりました。昨年も県大会に場しましたが予選落ち、悔くて「いつか…」と思練に励みました。

今年は全日本通信陸上（県準記録突破者のみ参加）で予選、準決、決勝と勝ちみ8位、県総体5位、県新と大きな大会で入賞。とて

0.1秒を争う100m。これから一生懸命練習をして、少しでもタイムを縮めたい。
毎日指導をしてくれた先生方や友達に感謝しています。

活躍した選手に体育功劳賞